⑮ やじろべえの工作

1　子どもたちに伝えたいこと：
- 身近なもので、自分で遊び道具を作りだす経験をする。
- 自然物を使った工作で、身近な植物に親しむ。
- どんぐりの木の種類を知る

2　実施時期：10 月～1 月
3　実施場所：室内
4　対象学年：低学年、中学年
5　関連教科：図工、理科、生活科、総合
6　時数：１時限

＜やじろべえ＞

7　事前準備
- 台木とするプレートの作成
- 支木とする小枝の作成
- どんぐりの穴あけ（ピンバイスで竹串が差し込める穴をあける）

8　当日

（1）　準備する材料、道具

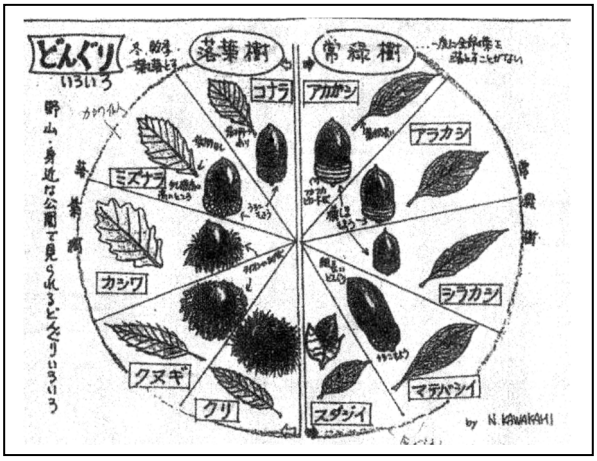
学校：　ポスカ、木工用ボンド、新聞紙（児童の机の汚れ防止用）

どんぐりクラブ：穴をあけたどんぐり（児童一人につき 3 個）、竹串（１５０mm）、台木、支木、ポスカ、グルーガン、どんぐりについての説明用写真

（2）　授業の流れ

①　あいさつ
②　どんぐりの話
③　作り方の説明
④　作業
- どんぐりに竹串をさす。
- どんぐりにぼうしをつける。
- 台木と支え木をボンドでつける。
- 自分の好きな色を塗って完成。

⑤　終わりのあいさつ



＜どんぐりの種類＞